

第77号

株式会社 明月堂

博多情緒  
たつぱくに  
お菓子の  
ロマンを  
伝えます

あすな  
ものがあたり



# 博多松囃子

はかたまつばやし

春の博多を華麗に彩る「博多どんたく港まつり」。  
その原型といわれる「博多松囃子」は、福神、恵比須、  
大黒(写真)の三福神と稚兒舞によって構成されて  
います。古式ゆかしい装束で福岡市内を練り歩く  
「博多松囃子」は、二〇二〇年(令和二年)三月十六日、  
国的重要無形民俗文化財に指定されました。



博多の通ひ

傑作  
まんじゅう

## 博多通りもん

博多に伝わる和菓子の伝統に、  
西洋菓子の素材を取り入れた博多通りもんは、  
まさに博多っ子が愛する遊び心や洒落つ気を、  
その製法にこめた博多ならではのお菓子です。

春のおすすめ

博多  
通りもん

商品番号 1814

博多通りもん

12個入り 1,480 円(税込)

五月三・四日に行われる博多どんたく、市民の祭りで、どんたく衣装を身にまとい三味線、笛太鼓でお囃子をする人達を「通りもん」といいます。

詳しくは14ページをご覧ください。



# 博多松囃子

## 存続の危機を乗り越えた博多つ子の機転

松囃子から始まる  
博多の一年

「博多松囃子」がなぜ、「どんたく」という名称に変わったのでしょうか。その歴史を紐解くと博多つ子の博多を愛する気持ちと交渉の上手さが見えてきます。今回はその経緯と、「博多どんたく港まつり」のテーマソングともいえる「ぱんち可愛や」について語ります。

「博多どんたく港まつり」の原型といわれる「博多松囃子」は元来、新年を祝う博多の行事。江戸時代、普段は武士しか立ち入ることができない福岡城内ですが、お年賀の挨拶という名目で町人・商人でも城の中に入ることができました。この日は年に一度、身分・地位の上下を抜きにして楽しめる無礼講の日。城に置いてある酒も、飲んで構わなかったのです。この日こそはと城下の人々は、殿様や侍の格好に、あるいは遊女の姿などに仮装し町に練り出し、新年を盛大に祝つたそうです。



どんたく広場(福岡市博多区の博多座周辺)を練り歩く夫婦恵比須。  
夫婦で登場する恵比須様は全国でも珍しいとのこと。



傘鉾(かさぼこ)は、福神、恵比須、大黒の各行列にある飾り物で、その下をくぐると無病息災(むびょうそくさい)のご利益があるといわれています。



◆明月堂を訪れた福神を出迎える秋丸真一郎社長。

馬にまたがり、団扇(うちわ)を手にした福神。



華やかな装束を身にまとった稚児舞の少女たち。随伴する男たちは「見(じ)」の文字を描いた頭巾をかぶり、地謡(じうたい)(能楽で地の文)を謡います。

## 政府を納得させた 博多っ子のアイデア

時代は流れ、明治時代になると事情が急変します。近代化に向かう日本政府にとって、博多松囃子は時代に合わない催しに映ったのです。政府は早速、禁止のお触れを発令。しかし、そんなことで簡単に引き下がる博多っ子ではありません。一八七六年(明治九年)にそれまで別々の区として栄えてきた博多と福岡が合併することを国祝日である紀元節(二月十一日の建国記念の日)とともに市民の手で大いにお祝いしたいと福岡県に申請。すんなり受理されたのでした。その時に「博多松囃子」ではまずからうと、名称をハイカラな外来語に変えます。それが

「どんたく」です。「どんたく」は、その当時、横浜や長崎で流行っていたオランダ語で、休日という意味がありました。流行りものはすぐに取り入れる博多っ子らしい逸話といえそうですね。

## 東京で流行った しりとり歌を 博多商人が道行風に編曲

「ほんち可愛いやねんねしな…」。「博多どんたく港まつり」のテーマソングともいえる「ほんち可愛いや」にも博多っ子のアイデアが盛り込まれています。時代は日露戦争が終結した二十世紀初頭(明治末期)。博多商人の川原田平兵衛さんが東京のある菓子店で修業していた時、東京でよく歌われていた「しりとり歌」を耳にします。そこで、平兵衛さんは、その歌を道行風(舞楽で演奏者が樂屋から舞台へ登場するまでに演奏される歌)にアレンジ。現在歌われている「ほんち可愛いや」になりました。それまで、どんたくで歌われていた歌は地味なイメージのもので、日露戦争で勝利した当時のウキウキとしたムードに合いませんでした。こちらも、時代や状況の変化に応じた発想が得意だったのでした。その

時に「博多松囃子」ではまずからうと、名称をハイカラな外来語に変えます。それが

JR九州の吹奏楽団によるパレード。パレードは、一般市民をはじめ、企業、自治体など様々な団体が博多を練り歩きます。



◆JR博多駅前に設置された本舞台。「博多どんたく港まつり」では福岡市内三十数箇所に演舞台(本舞台)を設け、お祭り気分を盛り上げます。

### 博多どんたくの歌 ほんち可愛いや

一、ほんち可愛いやねんねしな  
品川女郎衆は十匁(もんめ)  
十匁の鉄砲玉

玉屋が川へスッポンボン

二、一度は筑体め(一度はうそ  
三度のゆめやにひかされて  
浮氣男のくせとして  
女房にするとはしゃれかないな

三、もうしもうし便(くるま)屋さん  
ここから停車場がなんぼです  
大勉強で十五銭  
三錢まけとけアカチヨコベ

四、もうしもうし床屋さん  
髪をはいからに刈つておくれ  
後ろ短く前長く

なるだけづびんさんが 好くようには  
三味の音じめや 苗太鼓

五、三味の音じめや 苗太鼓  
杓子(じょしゃ)もじに 浮かれ出  
かぶつておかしきにわか面  
どんたく囃子のにぎやかさ

六、浮かれどんたく春の宵  
柳並木の那珂川に  
想うお方とたたずめば  
月もおぼるに顔かくす  
どんたく囃子のにぎやかさ

七、博多どんたく松ばやし  
恵比須に大黒 福禄寿  
千代に繁昌の街じゃもの  
めでたく祝つてスッポンボン

アカチヨコベって  
あらかんべって  
意味だよ。



# 楽しいイベントと豪華な観光列車 春を満喫する九州の旅



今回は、ワクワクしながら列車の旅を楽しめるピクサー社との共同企画「GO! WAKU WAKU ADVENTURE with PIXAR」と、ゆったりくつろぎながら九州各地を周遊できる贅沢な観光列車「36ぶらす3」を紹介します。

2020年(令和2年)9月12日、JR博多駅で行われた「JR九州 WAKU WAKU ADVENTURE 新幹線」の出発式の様子。

© Disney/Pixar

\*「トイ・ストーリー」の公開二十五周年記念イベントとして開催される「GO! WAKU WAKU ADVENTURE with PIXAR」。ピクサーがデザインされた九州新幹線が博多駅から鹿児島中央駅までの区間を鮮やかに走り抜けます。  
車体だけでなく、車内もヘッドレストや窓などにピクサーのキャラクターがいっぱい。また、博多駅、佐賀駅、長崎駅、熊本駅、大分駅、宮崎駅、鹿児島中央駅の各駅には、ピクサーの仲間たちと写真が撮れるフォトスポットが登場。対象の駅で降りた時は、ぜひ、探してみてください。

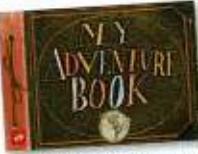
他にも、「ピクサー・ボールをさせ!」というイベントも実施中。冒険の楽しみ方がたくさん詰まつた「マイ・アドベンチャーブック」を使って楽しめるイベントで、各県の県庁所在地駅でピクサー・ボールのバッジを受けた駅員さんに声をかけると、ピクサーの仲間と各県のシルエットがデザインされたオリジナルシールをもらうことができます。

\*「ピクサー・ボール」とは、赤い縄と青いラインが描かれたマイ・アドベンチャーブック

JR九州の主な駅で手に入れることができます。 © Disney/Pixar

JR九州とピクサーが仕掛けるワクワクなイベント

最初の作品ルック  
ソード」に登場しました。



JR九州の主な駅で手に入れることができます。 © Disney/Pixar

さらに、今回のイベント関連のグッズも販売中です。九州ならではのグッズもありますので、お土産としてお買い求めになつてはいかがでしょうか。イベントは五月上旬まで行われる予定ですが、運行スケジュールなど、詳しい情報は、特設サイト<sup>\*1</sup>でご確認ください。



© Disney/Pixar



#### ◀イベント関連のグッズ

左:「ピクサー 通りもん」

右:「ピンパッジ7種セット」

他にもありますので、特設サイト<sup>\*1</sup>で調べてみてください!

\*1 特設サイト: [www.jrkyushu.co.jp/train/wakuwaku-adventure/schedule/](http://www.jrkyushu.co.jp/train/wakuwaku-adventure/schedule/)



▲「36plus3」のルートマップ。  
九州の魅力を満載した列車が  
ぐるりと九州を一周します。



▲「36plus3」の外観。黒を基調とした高級感あふれるデザインです。



▲床に畳を敷いたグリーン席。和の要素をふんだんに盛り込みながら、洗練されたイメージにまとめ上げられています。

◀「36plus3」は6両編成。1~3号室はグリーン個室。5・6号車はグリーン席。写真は4号車のマルチカー。

JR九州では水戸岡鋭治さん<sup>みどおか えいじ</sup>の洗練されたデザインで数々のことだわりの列車が誕生してきました。二〇二〇年(令和二年)十月から運行を開始している「36plus3」も新しい列車で、コンセプトは「九州のすべてがぎゅーっと詰まつた走る九州」といえる列車。「36ぶらす3」という列車名には、九州が世界で36番目に大きい島であり、そんな九州をこの列車で、驚き、感動、幸せの三つをプラスし、39(サンキュー=感謝)の輪を広げたいとい

う思いが込められています。福岡を木曜日に出発し、鹿児島、宮崎、大分、福岡と九州を一周したのち、月曜日に福岡と長崎間を往復。五日間で九州を一周するスケジュールになっています。車内は和のティーストをふんだんに盛り込みながらスタイルリッシュにまとめられたデザインで、畳敷きの車両も設けられています。そして、「一番の楽しみといえるのが車内で提供されるお食事。地域の四季折々の新鮮な食材を使ったお食事は目に鮮やかで味も感動的です。

各区間の料金や運行スケジュールなど詳しい情報は、「36plus3」専用ホームページ<sup>\*2</sup>でご確認ください。

\*2 「36plus3」専用ホームページ: [www.jrkyushu-36plus3.jp](http://www.jrkyushu-36plus3.jp)

# チョコレートアーティスト noricoさん



noricoさんの原点となった結婚式のオープニングムービー。おふたりのエピソードを織り交ぜながら、ストーリー仕立てで展開していきます。



チョコペンともいわれるコルネと指先を器用に操りながら、華麗なnoricoワールドが広がっていきます。

「今の仕事を始める前、母とレストランを経営していたんですね。その時、デザートプレートにメッセージを書いていたのですが、そこに絵を描き始めたのがきっかけ

ちょっとしたアイデアが制作のきっかけに

今はアーティストとして室内で時間過ごすことの多いnoricoさんですが、小学生の頃は野外で虫を捕まえたり、はりきりすぎてケガをしたりと活発なお子さんだったそうです。チョコレートアートを思いつかれたきっかけは何だったのでしょうか?

(チョコレートをしぶる袋)と指先で絵を描くチョコレートアート。今回は主にSNSを舞台に、ストーリー性のあるムービー(動画)を制作されている福岡県生まれのチョコレートアーティスト・noricoさんを紹介します。



noricoさんのチョコレートアートの中には、映画仕立てのような作品もあり、目くるめく世界が繰り広げられます。



パッケージデザイナー

おお  
つぼ

やす

とし

# 大坪 安利さん

「博多西洋和菓子」という  
独自のジャンルを確立

「はい、そうですね。今から三十

年近く前のことですが、当時の明月堂の主力商品はカステラでした。カステラに続く主力商品として洋風の商品を模索されていたようですが、私は考えに考えた末、博多という地域性を軸に洋風でもなく和風でもない「博多西洋和菓子」というネーミングを提案しました。この基本理念から生まれたのが「博多通りもん」です。

大坪さんは、商品の背景や位置づけを明確にした上で、商品のネーミングに始まり視覚的な全要素に関することこそパッケージデザインの仕事と考えていらっしゃいます。試行錯誤の末、心が沸き立つような、まさにどんたくの気分をそのまま視覚化したデザインに仕上がり、一九九三年(平成五年)の発売以来順調に売れ続け、今や全国区の人気となるヒット商品に成長しました。

商品のイメージや売り上げに大きな影響を与えるパッケージのデザイン。

大坪安利さんは、パッケージデザイナーとして、明月堂の数多くの商品を手がけています。今回は大野城市の仕事場に伺い、明月堂とのエピソードは大坪さんの歩みを、長年にわたりデザインの世界で活躍されてきた、お聞きしました。



窓辺のデスクで時折、窓の外を眺めながら仕事を進める大坪さん。机上にはアイデアをすぐにスケッチできるようたくさんの中用具が揃っています。

## 日本全国を舞台に活躍 デザインの奥深さを学ぶ

であることを痛感。今でもこの言葉がデザインをする上でのキーワードになつてゐるそうです。

「ネーミングを考えている時に博多の自然、環境、歴史を思い描きます。現存する博多の寺社や祭りなど、ロマンを描く題材として素晴らしい魅力に満ちていますね」。

一九七六年(昭和五十一年)、博多でデザインの仕事をスタートさせた大坪さん。博多を拠点に、地元はもちろんのこと、日本各地の名産品やお菓子などのパッケージデザインを手がけていきます。

しかし、一方で「やはりデザインの仕事は東京だ」という思いが募り、一九九四年(平成六年)上京。東京でも数多くの仕事に携わる中、ある時、クライアントの方から「デザイナーの役割は売れるデザインをすること」といわれたそうです。この言葉に明確な指標を見いだした大坪さんは、デザインとは売り上げを左右する重要な仕事

であります。季節ごとに変わらる6種類の掛け紙。掛け紙に描かれてる水彩画も大坪さんの作品です。

現在は大野城市に自宅と仕事場を設け、悠々自適の日々を過ごす大坪さん。第一線からは身を引いていらつしやるとはいっても、要望に応じて、ダイレクトショット(デザイン)の指向性を提案することこの仕事を手がけていらつしやいます。

「コロナ禍の中、行つておられる健康法などござりますか」。

「免疫力をあげるために、自宅から二十分かけて仕事場まで歩いて通っています」。

七十歳を超えて今もなお活躍されている大坪さん。今後の活動にも目が離せません。



◀明月堂の名刺デザイン

途中で切れている「○」のラインは枠に收まらないダイナミックな企業姿勢を表し、筆文字で表現された「一」は博多の菓子メーカーを目指す、また、いつでも初心に戻るとの意味が込められています。



温かく奥の深いお人柄が、そのままデザインに反映されている感じられます。



▲明月堂の詰め合わせ商品「詠笑應」(えいしようえ)のデザインも大坪さん。博多の宴席では必ず「祝い目出度」(いわいめでた)が唄われますが、この唄の中で登場する「エーイ ショーエ」というお囃子(歌詞)を、「詠笑應」という明るい意味合いの漢字に割り振り商品名に。デザインも和と洋を巧みに組み合わせ、「博多西洋和菓子」という基本理念にびったりのイメージに仕上がってます。



▲博多はもちろんのこと、今やお土産物として全國の人親しまれている「博多通りもん」のパッケージ。踊っている人は下から見上げたシルエットに見えますが、実際は、身体を三分割し、腰回りと脚の部分を倍率を変えて拡大し、組ぎ合わせた切り絵が元となっています。

### 大坪安利さん プロフィール

- 1948年(昭和23年) 福岡県田川生まれ。  
1956年(昭和31年) 福岡県久留米市に移住。  
1971年(昭和46年) 九州デザイナー学院卒業。  
1976年(昭和51年) 福岡市博多区に株式会社ゼロを設立。  
福岡を拠点に全国にビジネスを展開。  
1991年(平成3年) 福岡県大野城市に事務所を移転。  
1994年(平成6年) 株式会社ゼロ東京事務所を開設。

# 「博多通りもん」の

## 名前の由来

博多っ子の陽気な祭り

「博多どんたく」

例年、五月三日・四日に行われる博

多どんたく。初夏の博多を彩る祭り

として、博多っ子に限らず日本中の

人々に愛されています。

祭りのパレードでは、さまざまなグ  
ループが賑やかに演舞を披露しま  
す。その先陣を切るのが博多松囃子  
の二行で、これが博多どんたくの起源  
とされています。

松囃子とは、室町時代の京都の年  
賀行事。人々が得意の芸能を演じな

がら街を練り歩いたものです。博多

での松囃子は治承三(一七九〇)年に

始まつたと、貝原益軒が筑前国統風

士記に記しています。

博多松囃子はその後、さまざまな

変遷を経て、洒落つ氣の多い博多町

人が無礼講のあいさつ回りとして発

展させました。そして明治時代、一時

禁止されていた博多松囃子を復活さ

せる際に用いたのが「どんたく」とい

う名称です。これは、明治時代の流行

語であるオランダ語の休日「ゾンタ

ク【ゾーロロロロ】がなまつた言葉。

昭和二十一(一九四六)年には、焼け  
野原の博多を「復興しようやー」の  
掛け声のもと、あり合わせの衣裳や  
樂器で瓦礫の道を行脚。このときの  
三味線や太鼓の響きが、復興への勇  
氣を与えた。博多っ子にとって  
復興の証でもあるどんたくは、平成  
十七(二〇〇五)年の福岡西方沖地  
震の際にも、人々の心に希望の光を  
灯しました。

ぼんち かわいや  
ねんねしな

品川女郎衆は十匁

玉屋がかわい

スッポンボン

十匁の鉄砲玉

博多どんたくで唱われるお囃子



どんどんたくから名づけられた  
「博多通りもん」

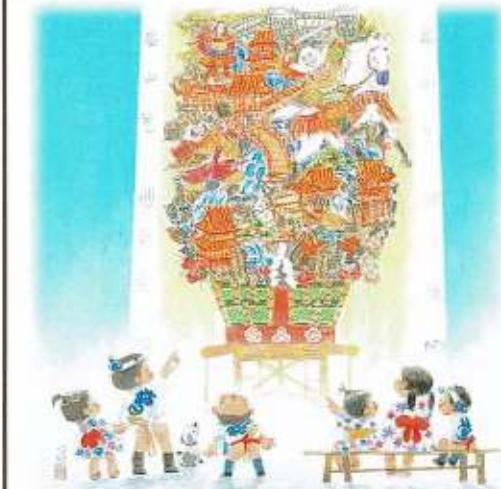
しゃもじや三味線、笛や太鼓をうち鳴らし、面白楽し  
く、お囃子を唄つたり、踊つたり。どんどん衣裳に身を包  
んで、街を練り歩く人々の姿は、古くから「通りもん」  
と呼ばれ、今でもどんどん多くの名物として、祭りをおおいに  
盛り上げています。

ミルクの香りのするハイカラな衣裳で身を包み、餡が  
しつとり練りあげられた、明月堂のおまんじゅうは、ま  
さに「博多通りもん」の名にびつたり。明月堂の西洋和  
菓子もまた、福岡・博多の名物として、多くの人に親し  
まれています。

モンドセレクション  
20年連続「金賞」受賞

14年連続  
「最高位 特別金賞」受賞

休日 晴  
博多通りもん  
SEIYOKU KYUJITSU  
HAKATA TORIMON



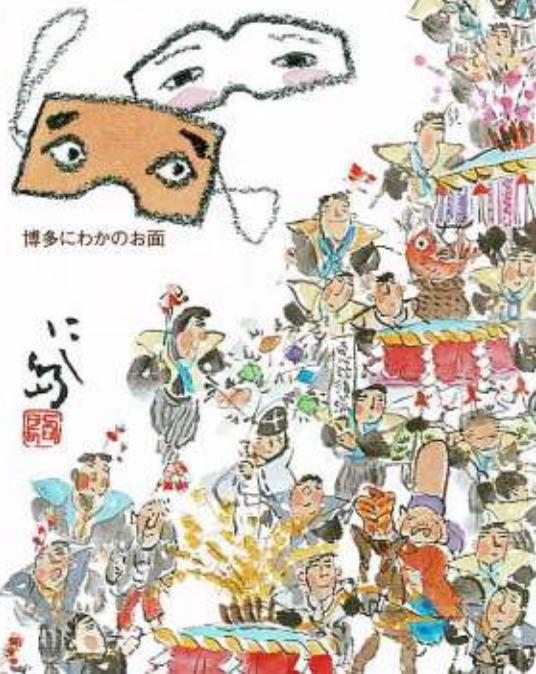
山笠は昇き山の他、美しい人形を高く飾り付けた「飾り山」もある。

### 「饅頭」と「博多祇園山笠」

博多に夏を告げる博多祇園山笠は、博多どんどん  
くとともに福岡を代表する祭りです。

その起源は鎌倉時代、聖二国師（じょうにこくし）という僧侶が博多  
の地に流行っていた疫病を鎮めるため、施餓鬼棚せがきだなに  
乗つて町にくりだし、甘露水かんろすい（祈祷水）をまいたこと  
だと伝えられています。

この聖二国師こそ、博多に饅頭を伝えた人物。  
明月堂のお菓子は、こういった博多の歴史や伝統、  
博多つ子の心意気に彩られています。



博多にわかのお面



2020年モンドセレクション  
20年連続「金賞」受賞

明月堂のお菓子には、博多の心がこもつとーね。

明月堂のお菓子には博多弁や博多の風物が

名前として使われていると聞いて、最初はびっくりしました。

そして、僕の中の博多っ子の血が嬉しく騒いだことを覚えていて。

そんなわけで、明月堂のお菓子には愛着がありますね。

これからも、博多ならではの文化を伝える

お菓子をどしどし作ってもらつて、

多くの人に博多のことを知つてもらえたらいですね。



Housei Hasegawa  
長谷川 法世

漫画家 はせがわほうせい  
「博多町家」ふるさと館 館長  
1945年福岡市博多区生まれ。  
代表作は76年から8年間連載した  
「博多っ子純情」。  
NHK朝の連続テレビ小説  
「走らんか」では原案を担当した。



第23回全国菓子大博覧会大賞品  
名誉総裁賞受賞

第24回全国菓子大博覧会お菓子の特別賞  
茶道家元賞受賞 (裏千家)

第25回全国菓子大博覧会  
名誉総裁賞 (技術部門)・橋花栄光章受章

第26回全国菓子大博覧会  
茶道家元賞受賞 (裏千家)・橋花栄光章受章

▶「博多通りもん」のCMに登場はじめた頃の長谷川法世さん(1993年頃)

# 傑作まんじゅう 博多通りもん

博多に伝わる和菓子の伝統に、生クリームやバターを始めとする西洋菓子の素材を取り入れた博多通りもんは、まさに博多っ子が愛する遊び心や洒落つ気を、その製法にこめた博多ならではのお菓子です。

多らしきにこだわる明月堂のお菓子は、その多くが博多に  
なじみのある地名や方言、遊び、祭りなどをもとに名づけられています。そのひとつのお菓子から、ほんのり博多の下町情緒が春ります。



商品番号 1812  
6個入 730円(税込)



商品番号 1813  
8個入 980円(税込)



商品番号 1814  
12個入 1,480円(税込)



商品番号 1815  
16個入 1,960円(税込)

**木箱入も  
ございます。**



商品番号 1818  
40個入 木箱  
5,400円(税込)



商品番号 1819  
40個入 4,720円(税込)

商品番号 1817  
32個入 3,920円(税込)



商品番号 1816  
24個入 2,960円(税込)

\*箱詰めの個数、金額等が変更になる場合があります。※卵・乳・小麦を含む

世界が選んだ博多の名菓  
**博多通りもん**  
「モンドセレクション」  
20年連続金賞受賞  
**'07 → '20年**  
**最高位 特別金賞を受賞**



お菓子の品質向上を目的に欧州共同体とベルギー経済省が1961年から行っている世界食品コンテストです。味覚、包装、衛生などの評価を行い、優れたものに金賞が与えられます。博多通りもんは2001年のボルトガルでの金賞受賞以来、今回で20年連続受賞、さらに最高位となる「特別金賞」を4年連続受賞いたしました。





写真は該商品3240円(税込)です。  
※季節により詰め合わせの内容が変更される場合がございます。  
※包装形態が変わる場合がございます。

箱を開けると、

博多の歴史、文化、情緒が広がります

博多西洋和菓子ぞうえ

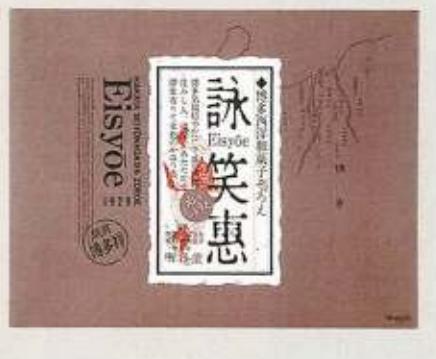
# 詠笑恵

箱を開けるとそこから、

昔懐かしい博多の方言や  
人情味あふれる伝統、文化の  
物語があふれ出します。

明月堂よりすぐりの

人気の博多西洋和菓子が、  
四季折々の表情を見せ、  
皆様を愉しませることでしょう。



**[詠笑恵]**  
博多では、祝宴や酒宴で指名された方の  
合図で、祝い日出度<sup>（よしのひしゆど）</sup>を唄いはじめます。  
その歌の中で、博多んもんの心意氣を伝え  
る、明るく力強い節回しや囃子が「エーイ  
シヨーワ」です。

\*箱詰めの個数、金額等が変更になる場合があります。



商品番号 1433

博多西洋和菓子詰め合わせ 詠笑恵  
2,160円(税込)



商品番号 1432

博多西洋和菓子詰め合わせ 詠笑恵  
1,620円(税込)



商品番号 1435

博多西洋和菓子詰め合わせ 詠笑恵  
5,400円(税込)



商品番号 1434

博多西洋和菓子詰め合わせ 詠笑恵  
3,240円(税込)

\*卵・乳・小麦・ごま・山芋・大豆・アーモンドを含む \*季節により詰め合わせの内容が変わることがございます。\*包装形態が変わることがございます。

玉露の風味を

まるごと練りこんだ濃厚な味わい

## 博多玉露まんじゅう

ほのかに甘く、渋みが少ない福岡特産の八女茶。

「博多玉露まんじゅう」は、  
そんな八女茶玉露の繊維をそのまま生かし、

皮にも餡にもたっぷり練りこみました。

生クリームもふんだんに使用しておりますので、

玉露風味のまろやかな味わいを楽しめます。



商品番号 2312

9個入 1,620円(税込)



商品番号 2311

6個入 1,080円(税込)



商品番号 2314

18個入 3,240円(税込)



商品番号 2313

12個入 2,160円(税込)

「博多玉露まんじゅう」  
濃厚で特有の甘みがあり、渋みが少ない  
福岡特産の「八女茶」。

その八女茶発祥の地である奥八女の  
黒木町において丹精込めて育てられた  
「玉露」の生葉をベース状にした  
ふりと餡の中に練りこみました。



\*茶葉の繊維が白く見えますが品質には問題ございません。

\*卵・乳・小麦を含む \*箱詰めの個数、金額等が変更になる場合があります。

博多の歴史を  
お菓子に託したおまんじゅう

# 博多じまん

良質の小豆だけを使って  
あばう豆を加えて練りあげた餡は、  
自然な甘さとやさしい風味を  
醸し出します。  
博多の町に引き継がれる様な心を、  
ぜひご賞味ください。



商品番号 1943  
博多じまん  
8個入 980円(税込)



商品番号 1916  
博多じまん  
6個入 730円(税込)



商品番号 1945  
博多じまん  
16個入 1,960円(税込)



商品番号 1944  
博多じまん  
12個入 1,480円(税込)

\*箱詰めの個数、金額等が変更になる場合があります。

【博多じまん】  
伝統の「博多じまん」といえば博  
多人形・博多織、七百七十年の  
伝統の歴史を織りこんだ博多織  
は、今もその美しさは変わらず、  
白い生糸からつくり出される博  
多帯は、さまざまな人から愛さ  
れた逸品です。



第24回全国菓子大博覧会お菓子の最高位賞  
名誉総裁賞受賞

よもぎの香りと粒あんの甘さが  
博多の野辺の思い出を伝えます

# 畔摘みもち

国産のよもぎを  
たっぷりと使った餅の中に  
こだわりのあずき餡を入れて  
作ったのが「畔摘みもち」です。  
よもぎ餅の香りと味を  
お楽しみください。



## 【畔摘みもち】

春の博多、那珂川の川辺や田圃の  
畔道には、若草色に芽吹いたよも  
ぎが至る所に芽を出していました。  
昔は畔で摘んだよもぎで作った「草  
餅」を楽しみにしていました。



商品番号 1143  
8個入 980円(税込)



商品番号 1144  
12個入 1,480円(税込)

\*卵・乳・小麦等は使用しておりません



博多の名物、辛子めんたいを  
パイに入れてパリッと焼き上げました。  
秘伝のタレと薫味を加えたヒリッとする辛さと  
めんたいの豊かな風味をお楽しみください。

めんたいを入れて焼き上げた博多のパイ



卵白(メレンゲ)と  
アーモンドブードルで作った白溶けの良い生地に  
珈琲(コーヒークリームをサンドした、  
ちょうど大人の香りのするお菓子です。)



商品番号 0521

7個入 1,380円(税込)

商品番号 0522

14個入 2,760円(税込)

### 【博多モダンカフエ】



ひと昔前の博多を懐かしくモダンな味わい  
博多モダンカフエ

※気候により販売を控えることがあります。  
ひと昔前の博多。街には赤レンガ作りの洋館やハイカラな喫茶店が立ち並び、人は洋風なスタイルに身を包んで歩いていた時代。そんなレトロでモダンな時代の面影を残す博多の街の風情を、お菓子に仕立てました。



商品番号 1212

6個入 730円(税込)

商品番号 1243

8個入 980円(税込)

商品番号 1244

12個入 1,480円(税込)

商品番号 1245

16個入 1,960円(税込)

※箱詰めの個数、金額等が変更になる場合があります。

【博多つ子】  
ピリッと辛く、遊び心と洒落つけたつぶりの博多つ子。その博多つ子の気質がそのままお菓子になりました。



※卵・乳・小麦・大豆を含む ※デザイン等が変更になる場合があります。

20 ※卵・乳・小麦・アーモンドを含む ※箱詰めの個数、金額等が変更になる場合があります。

うぐいす餡たっぷりの純和風蒸し饅頭

やぶ

# 博多敷あん

「やぶれ饅頭」は、昔より博多の庶民の味として  
こよなく愛されてきました。

その製法に習い、粒たっぷりの「うぐいす餡」を、  
山芋をふんだんに使った「薯蕷」生地で包んだお饅頭です。



## 【博多敷あん】

野山に住む鶴のことを「敷鶴」(やぶうぐいす)といいます。鶴豆を使った餡なので「敷あん」となりました。また、昔は奉公人のお休みを「敷」といつて楽しみにしていましたことから、庶民の楽しみを、その味にこめたということも由来しています。



商品番号 0444

12個入 1,480円(税込)



商品番号 0443

8個入 980円(税込)

\*小麦を含む \*箱詰めの個数、金額等が変更になる場合があります。

芋本来の美味しさ、香ばしさ、  
ほくほく感を大切に、素材も契約栽培でござる。

きつま芋にこだわりました。  
芋の皮まで使い、

その美味しさを「芋っぽ」に凝縮しました。  
博多の秋・冬の風物詩を  
どうぞ味わっていただけます。

素焼つぼから  
取り出していた頃の昔懐かしい味

## 博多つぼ焼風 芋つぼ

商品番号 1643  
8個入 980円(税込)  
商品番号 1644  
12個入 1,480円(税込)



**【芋つぼ】**  
博多の駄菓子屋さんではその昔、  
素焼のつぼの中に針金で吊した芋を  
入れて焼いた、ほつくりとおいしい  
焼芋(芋つぼ)を売っていました。



日本一、甘いぜんざいと謳われる  
**川端ぜんざい**

商品番号 2801  
1袋 500円(税込)  
商品番号 2811  
3袋入 1,620円(税込)  
商品番号 2812  
5袋入 2,592円(税込)  
商品番号 2813  
8袋入 4,104円(税込)



**【川端ぜんざい】**  
博多名物「川端ぜんざい」は戦前  
戦後を通して、全国に名が知れるほど  
親しまれています。

どら焼の皮で包んだカステラけーき

## 西中洲

### 貴賓館ろまんす

かすていらをどら焼の皮で  
丁寧にくるみました。  
手間をかけた上品な  
カステラけーきです。



※箱詰めの個数、金額等が変更になる場合があります。

#### 【西中洲貴賓館ろまんす】

博多の中洲から福博であります  
橋で那珂川を渡ると見える建物  
です。昔の教育庁の跡で、明治  
大正ロマンを偲ばせます。



商品番号 0213  
20個入 2,600円(税込)



商品番号 0211  
10個入 1,300円(税込)



商品番号 0212  
15個入 1,950円(税込)

この「明月堂かすていら」は素材のふくよかな風味を活かして焼き上げております。  
「懐かしさと旨み」を堪能くださいませ。

それは遠い昔、憧れの味。  
ひと切れの母の優しさ。

## 明月堂かすていら



(スライス冷)

商品番号 0105 0.5号 5切×1パック	750円(税込)
商品番号 0106 1号 5切×2パック	1,500円(税込)
商品番号 0111 2号 5切×4パック	3,200円(税込)



伝統の技に現代の感性を折り込んだ

南蛮バター カステラ  
**蘭**

商品番号 1011 9個入	1,400円(税込)
商品番号 1022 12個入	1,900円(税込)
商品番号 1013 18個入	2,800円(税込)

発酵バターを使い、  
より芳醇な香りと味に焼き上げました。  
懐かしい風味の中に、新しいセンスを含んだ  
きめ細やかな味わいを存分にご堪能ください。



### 【蘭】

「蘭」というのは「阿蘭陀(オランダ)」の略語です。(博多  
ビンタク(休日)」に由来する  
ように博多とオランダとの様  
にちなんで名付けました。)



**明月堂かすていら**  
那たつぶりのかすていらは、  
ほのぼのとした懐かしい  
味わい。しつとりとまろ  
やかな風味が、お口の中  
に広がります。

※卵・小麦を含む

24 ※卵・乳・小麦を含む

小豆本来の旨味を引き出すために、熟練の職人が、あんの配合を原点から見直し、旨味はこだわって焼き上げました。

もっちり食感の皮と  
小豆本来の旨味が愉しめる  
**どら焼めいげ 博多よかばい**



石臼で挽いた小麦粉、砂糖、蜂蜜などを使い、  
独自のカステラの技術で焼き上げました。



商品番号 0321  
18個入 1,458円(税込)

商品番号 0322  
27個入 2,160円(税込)

商品番号 0323  
36個入 2,916円(税込)

石臼挽き丸ぼうろ  
**宮崎ぼつぼ**



〈包装なしタイプ〉

商品番号 0908  
8個入 1,100円(税込)

商品番号 0912  
12個入 1,650円(税込)

商品番号 0916  
16個入 2,190円(税込)

【博多よかばい】

お口の中に広がる小豆あんの旨味を、もっちり食感の皮でそっと包みました。博多の夜空に浮かぶ、まんまるお月様のような形の、可愛らしいサイズのどら焼です。



【宮崎ぼつぼ】

博多の伝統工芸品「博多曲物」は、宮崎宮の御用供としても用いられ、松竹梅と鶴亀を描いた脚つきの四角い祝い膳は「ぼつぼ膳」といわれています。さらに、そこに宮崎宮の鷹をイメージして「宮崎ぼつぼ」と名付けました。



\*卵・乳・小麦を含む \*箱詰めの個数、金額等が変更になる場合があります。

\*卵・乳・小麦を含む \*箱詰めの個数、金額等が変更になる場合があります。



明月堂サイトトップ画面



# 明月堂 Web 博多ものかたり

明月堂のホームページにどうぞ。

※インターネットでのご注文はクレジット決済ができます。

<http://www.meigetsudo.co.jp>



## ○宅急便のご案内 (税込) 発送はヤマト運輸になります。

北海道	2,000円	北 陸	1,000円	中 国	660円
東 北	1,300円	中 部	860円	九 州	540円
関 東	970円	関 西	660円	沖 縄	1,800円
信 越	1,000円	四 国	660円		

### デパート

- 天神岩田屋店 ..... (092)721-1111(代)
- 博多大丸店 ..... (092)712-8181(代)
- 福岡三越店 ..... (092)724-3111(代)
- 博多阪急店 ..... (092)461-1381(代)

### 直営店

- 本社売店 ..... (092)411-7777
- 川端店 ..... (092)281-1058
- 博多駅マイング1号店 ..... (092)441-6445
- 博多駅マイング2号店 ..... (092)477-1158
- 博多ディスト1号店 ..... (092)441-0386
- 博多ディスト2号店 ..... (092)474-2559
- イオンスタイル笹丘店 ..... (092)761-2152
- サンリブ木の葉モール橋本店 ..... (092)811-5778

## ○お申込み方法

### ●ご注文専用

#### フリーコール

■電話による受付  
(受付時間 午前9時~午後5時)

**TEL 0120-158-127**  
または 092-411-7777 (有料)

■ファックスによる受付  
(24時間)

**FAX 0120-105-867**

お客様の郵便番号、住所、氏名、  
電話及びFAX番号を記入の上、  
当社にFAXしてください。

### ●お支払いは入金後発送又は代金引換

#### 【入金後発送】

#### ■銀行振込

西日本シティ銀行 福岡支店(当座)8843  
(株)明月堂 宛

引当手数料は、お客様のご負担となります。  
ゆめちから銀行は、一九九店(当座)0079770

#### ■郵便振替

01780-0-79770 (株)明月堂 宛

お振替手数料は、お客様のご負担となります。

#### ■コンビニ支払

セブン銀行より専用の振込用紙をお渡しいたします。

#### ■代金引換

配達時に商品とお引き換えに、代金をお支払い  
いただく早くして便利なシステムです。

商品のご発送

博多通りもんは下記売店でも販売しております。

福岡空港(国内・国際線)取扱い売店

- 福岡玉屋エアポートショップ店
- ANA FESTA 福岡空港売店
- BLUE SKY 福岡空港売店
- SOLAE 福岡空港売店
- 博多土産 by 菊ひら
- 福岡空港国際線売店
- 福岡空港免税ショップ

ほか取扱い店

- 博多駅構内売店
- 博多バスター・ミナル売店
- 新幹線乗り口売店
- 高速道路売店 PA基山 SA広川・金立・古賀・山田
- 天神バスセンター売店
- ふくや売店(一部)
- キャナルシティ売店
- 福岡パルコ売店
- 小倉駅構内売店(数量限定)

※店舗により、取扱い商品が異なります。

博多情緒たっぷりの  
博多西洋和菓子をどうぞ。



HAKATA SEIYŌ - WAGASHI

◆ 博多西洋和菓子 ◆

MEIGETSUDO

株式会社 明月堂

〒812-0892 福岡市博多区東那珂2丁目11番23号  
TEL 092-411-7777 FAX 092-411-7878

明月堂ホームページ <http://www.meigetsudo.co.jp>

E-mail [info@meigetsudo.co.jp](mailto:info@meigetsudo.co.jp)

博多通りもん

検索

2021.3-2021.5 <第77号>  
春の博多ものがたりです

オンライン  
ショップは  
こちら

